|  |
| --- |
| **浜田市公共下水道 浜田処理区整備事業**  **浜田水再生センター建設工事（機械・電気設備工事）**  **様式集（提案審査）** |

令和5年10月

浜　田　市

**浜田市公共下水道浜田処理区整備事業浜田水再生センター建設工事**

**様式集(提案審査に関する書類)作成要領**

# 基本事項

## 作成上の留意点

　　①記載内容全般

・本作成要領に枚数の指定があるものは、それに従うこと。

・様式番号以外の文章（設問に対する記載の指示や記載内容の例等）は削除してもよい。

・字のポイントは10.5ポイント以上とする。（図表、図面及び添付資料は除く）

・分かりやすく、見やすい資料とすること。

・提案内容に関する根拠・出典の補足・設備が必要な場合は、提案様式の後に添付すること（任意書式）。その際、提案項目の様式番号、図面番号等がわかるようにする。

　　②様式等

・使用する用紙は、表紙を含め、各指定様式を使用し、特に指定のない限りは、A4判縦長横書き片面とすること。

・各提出書類等に用いる言語は日本語、通貨は円、単位はSI単位とすること。

　　③編集方法

・提出書類等の１項目が複数ページにわたるときは、右肩に番号を振ること。

例）1／2

## 提出部数等

・「提案書（A-1～B-10）」は、A4判縦長（A3判指定の様式は横折込）左綴じとし、正本1部、副本6部、合計7部を提出すること。ファイルの表紙に事業名、書類名、応募グループ名及び通し番号（正本分には1/7、副本分には2/7～7/7）を記載すること。また、各項目にインデックスを付けること。

・提案書提出時には、提出書類と同じ内容を保存したCD-Rを1枚提出すること。なお、当該CD-Rには、工事名、企業名（共同企業体の場合はその名称）、保存されている書類名及び項目を明記すること。

＜提案審査に関する書類の構成＞

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 書類名 | 分類 | 項目 | 様式 | 枚数  制限 | 用紙  ｻｲｽﾞ |
| 提案書 | 提案審査に関する書類 | 提案審査書類提出書 | A-1 | 1 | A4 |
| 共同企業体の構成表及び役割分担表 | A-2 | 1 | A4 |
| 1.技術協力について | 技術協力方針に関する事項 | B-1 | 1～2 | A4 |
| 2.工事について | 事業実施体制・役割分担に関する事項 | B-2 | 1～2 | A4 |
| 工事工程に関する事項 | B-3 | 工程表：A3　1枚、  その他：A4　1枚 | |
| 工期短縮に関する事項 | B-4 | 1～2 | A4 |
| 3.施設の性能・機能維持について | 維持管理の効率化に関する事項 | B-5 | 1～2 | A4 |
| 脱炭素化社会への貢献に関する事項 | B-6 | 1～2 | A4 |
| 機器故障リスクへの対応に関する事項 | B-7 | 1～2 | A4 |
| 4.コストについて | 主要機器に係る見積価格に関する事項 | B-8 | 1～2 | A4 |
| コスト縮減に関する事項 | B-9 | 1～2 | A4 |
| 5.その他提案について | その他提案に関する事項 | B-10 | 1～2 | A4 |

※共同企業体の場合は提出すること。

# 提案審査に関する書類における記載内容の留意点

・各書類の表紙の左上に通し番号（正本分は1/7、副本分は2/7～7/7）を記載すること。

・提案に当たっては、内容及びその効果が分かりやすいように、具体的にイラスト等を使用するなどの工夫を施すこと。また、本様式の記載内容に関係して、他の様式、図面等により詳細な内容を示している場合は、その箇所を分かりやすく示すこと。

・各書類の右上に、応募グループ名を記載すること。

##### 様式　A-1

令和　　年　　月　　日

（あて先）

浜田市長 久保田 章市 様

**提案審査書類提出書**

「浜田市公共下水道浜田処理区整備事業浜田水再生センター建設工事」の応募に必要な書類を添付して提出します。

なお、令和5年10月25日付で公表されました募集要項に定められた応募者に関する条件を満たしていること、並びに提出書類の記載事項及び添付書類について、事実と相違ないことを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
|  | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 役職・代表者名 | 印 |

※共同企業体の場合は、代表企業名を記載すること。

##### 様式　A-2

令和　　年　　月　　日

**共同企業体の構成表及び役割分担表**

●代表企業（建設企業）

|  |
| --- |
| 所　 在 　地  商号又は名称 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |
| ＜出資比率＞ |
| ＜役割＞ |
| 応募グループにおける各企業の役割（本事業における役割）を簡潔に示してください。 |

●構成員（建設企業）

|  |
| --- |
| 所　 在 　地  商号又は名称 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |
| ＜出資比率＞ |
| ＜役割＞ |
|  |
| 所　 在 　地  商号又は名称 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |
| ＜出資比率＞ |
| ＜役割＞ |
|  |

備考

１　記載欄が不足する場合は、本様式に準じて追加・作成すること。

##### 様式B-1　技術協力方針に関する事項

技術提案・交渉方式の適用を考慮したと取組方針、設計業務への協力方法等について具体的に記載すること。また、技術提案・交渉方式における留意すべき事項とその対応策について具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 技術協力方針に関する事項 |
|  |

##### 様式B-2　事業実施体制・役割分担に関する事項

本工事における取組体制として、構成企業や協力企業の関係・役割及び実施体制が具体的に示されていること。また、応募者の実施体制の特徴について具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 事業実施体制・役割分担に関する事項 |
|  |

##### 様式B-3　工事工程に関する事項（1/2）

応募者が想定する土木工事・建築工事の施工手順及び機械設備工事・電気設備工事の施工手順を踏まえた工事工程の提案、その工程設定の基本的な考え方を記載すること。

|  |
| --- |
| 工事工程に関する事項 |
|  |

##### 様式B-3　工事工程に関する事項（2/2）

|  |
| --- |
| 工事工程 |
|  |

##### 様式B-4　工期短縮に関する事項

設計段階からの技術協力を踏まえ、工程短縮に関する提案を具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 工期短縮に関する事項 |
|  |

##### 様式B-5　維持管理の効率化に関する事項

施設供用後の維持管理において、保守点検や運転管理の容易さ・効率化等に関する提案を具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 維持管理の効率化に関する事項 |
|  |

##### 様式B-6　脱炭素化社会への貢献に関する事項

供用開始後の電力使用量の削減提案（省エネルギー対策や再生可能エネルギー対策等）について具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 脱炭素化社会への貢献に関する事項 |
| ※次ページに示す基本設計ベースによる電力使用量からの削減対策を記載すること。  算定式、設計負荷率、各機器の稼働時間は変更しないこと。ただし、標準的なフローと異なる機器の増加等がある場合は、稼働時間を任意に設定すること。 |

【基本設計に基づく電力使用量】



※電力使用量＝出力×機器台数×年間稼働時間×負荷率　により算出している。

※負荷率、稼働時間は変更しないこと。なお、稼働時間は想定であるが、この数値を用いること。

※設備が追加或いは仕様等の変更が生じる場合は、時間の考え方を明記すること。

##### 様式B-7　機器故障リスクへの対応に関する事項

供用開始後に、機器のトラブルや故障等を未然に予防する提案、発生した場合の対応方策について具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| 機器故障リスクへの対応に関する事項 |
|  |

##### 様式B-8　主要機器に係る見積価格に関する事項

対象施設における主要機器の見積価格（機器費）について記載すること。見積価格の根拠資料がある場合は、添付資料として添付すること。

|  |
| --- |
| 主要機器に係る見積価格に関する事項 |
| １．機械設備（主要機器）見積価格    ※1　水色着色箇所へ入力すること。  ※2　上記主要機器の形式、仕様、数量等は、基本設計成果に基づくものであり、事業者の提案により追加、変更等は認めるものとする。その際、変更箇所が  わかるようにし、その根拠を添付すること。上記見積価格は、技術協力時においても工事費算出の基準となることに留意する。  ※3　様式B-6にて、再生可能エネルギーの提案をしたものは、その機器費を本様式に追加すること。 |

様式B-8　主要機器に係る見積価格に関する事項

対象施設における主要機器の見積価格（機器費）について記載すること。見積価格の根拠資料がある場合は、添付資料として添付すること。

|  |
| --- |
| 主要機器に係る見積価格に関する事項 |
| ２．電気設備（主要機器）見積価格    ※1　水色着色箇所へ入力すること。  ※2　上記主要機器の形式、仕様、数量等は、基本設計成果に基づくものであり、事業者の提案により追加、変更等は認めるものとする。その際、変更箇所が  わかるようにし、その根拠を添付すること。上記見積価格は、技術協力時においても工事費算出の基準となることに留意する。  ※3　様式B-6にて、再生可能エネルギーの提案をしたものは、その機器費を本様式に追加すること。 |

##### 様式B-9　コスト縮減に関する事項

対象施設の建設費、維持管理費のそれぞれに関するコスト縮減提案（対策内容(案)、コスト縮減額）を具体的に記載すること。

|  |
| --- |
| コスト縮減に関する事項 |
| ※コスト縮減額は、標準的な機器仕様や工法等を採用した場合に対して、貴社が提案する設備により削減可能なコスト削減額を提案すること。 |

##### 様式B-10　その他提案に関する事項

上記以外で、本市に有益な提案を記載すること。

|  |
| --- |
| その他提案に関する事項 |
|  |